



橿原神宮境内図

境内地約五十三万m²
(甲子園球場約十三個分)

[神武天皇御陵] (外拝殿より十五分程)

至八木駅方面

[橿原神宮周遊を楽しむ散策コース例(約60分) → → →]

第一鳥居から真っすぐに延びる広い参道を通って神橋を渡り、第二鳥居を経て左手に南手水舎、右手に南神門が見える広場に至ります。そこから左に折れると満々たる水を湛えた深田池があり、中央の橋を渡って季節の風情を感じながら池を半周することができます。再び南神門に戻り門をくぐると広大な外拝殿前庭が見渡せ、左手に神楽殿を見ながら外拝殿へ向かい、ここで参拝後北神門へと歩を進めます。北神門を抜けると濃い緑に覆われた森林が深まる北参道となり、ほぼ中間地点の左手には畠傍山への登山口があります。北の鳥居を抜けて右折すると、美しく整備された森林遊苑の中を通り、出発地の第一鳥居へと戻ることができます。



畠傍山山頂遠望

橿原神宮の鳥居

橿原神宮の鳥居は表参道に一基、北参道と西参道に各一基の計四基あり鳥居の形状は明神鳥居となっています。昭和十五年に台湾の阿里山から運んできた鳥居でしたが、老朽化の為、平成二十八年に新しく建替えました。その際、この鳥居の歴史を後世に残す為に笠木部分には元の鳥居の檜を使用しています。

表参道鳥居の大きさ
高さ約十m・直径一m
北参道鳥居の大きさ
高さ約九m・直径六十五cm
西参道鳥居の大きさ
高さ約六m・直径六十五cm

【本殿】

本殿は安政二年(一八五五年)の建物で、国の重要文化財です。京都御所の内侍所を明治二十三年の創建に際し、明治天皇より下賜され移築しました。

【土間殿】

土間殿は法隆寺の五重塔をはじめ、多くの国宝や重要文化財の解体修理を手掛けた宮大工・西岡常一(にしおかつねかず)氏が棟梁として初めて造営した建物です。

(山頂迄三十分程)

畠傍山登山道入口



至橿原神宮西口駅
西の鳥居
神饌田

近鉄南大阪線

花と紅葉のみどころ
桜……三月下旬～四月中旬
つつじ……四月下旬～五月上旬
紅葉……十一月上旬～十二月上旬

WC 車イス用トイレ
WC 車イス貸出し
WC 車イス・ベビーカー専用参拝路

櫛乃杜

Café Kashi no Mori

営業時間：10:30～17:00
(L.O.) フード 15:00／デザート・ドリンク 16:30
定休日：火曜日
※年末年始は営業日時が異なります。
TEL : 080-2482-1171 (カフェ直通)
0744-26-2789 (橿原神宮養正殿代表)



竹炭焙煎のコーヒーや、季節のお食事・デザートをご用意しております。緑に囲まれた空間で、ゆっくりとした時間ををお楽しみください。

